



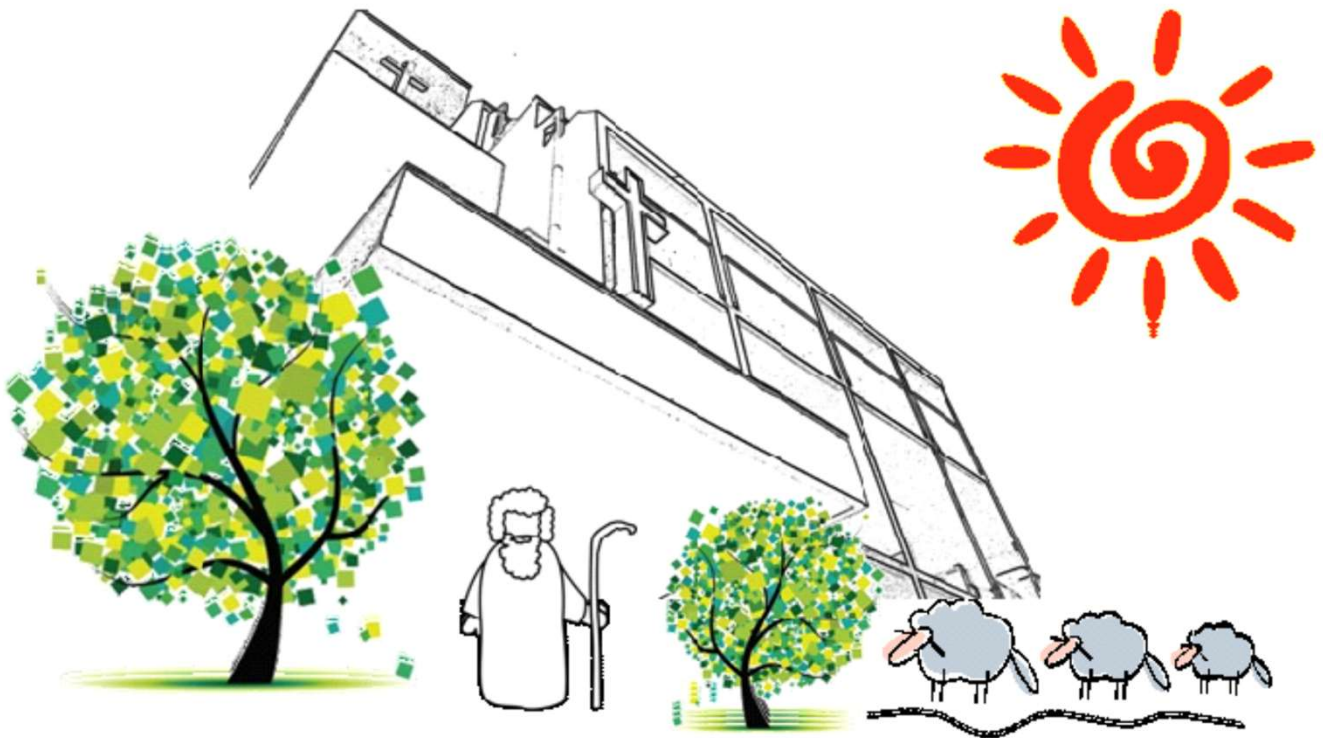
長大成人，進到完全

(以弗所書エペソ4:13)

# 週報

2025年7月13日

(第3144期)



宗教法人：東京中華基督教會

〒166-0003東京都杉並区高円寺南5-13-4

電話：(03)3312-1837 (教會)

<http://church.ne.jp/chinese>

「你們不可停止聚會、好像那些停止慣了的人、倒要彼此勸勉、既知道那日子臨近、就更當如此。」 (希伯來書10章25節)

# 主日崇拜

讚美	第57首「別無根基 / のぞみはただ主の」	會眾
禱告		司會
朗讀	使徒信經	會眾
證道	「這到底是誰? (二)」 / 「いったいこの方はどういう方? (二)」 馬可福音 / マルコ4:35—41	講員:林 光榮 牧師 翻譯:楊 建榮
聖餐	第168首「さかえの主イエスの / 思念十架」	林 光榮 牧師
讚美	第111首「天父必看顧你 / いかにおそるべき」	會眾
奉獻	第127首「數算主恩 / のぞみも消えゆくまでに」	會眾
禱告		林 光榮 牧師
阿們	第1首「讚美真神 / あめつちこぞりて」	會眾
報告介紹		張 健 傳道, 楊 政瑜

## 【教會週間定期聚會】

- 主日崇拜 : 每主日 10:30 - 12:00  
(Zoom ID: 995 035 0116)
- 聖餐式 : 每月第2主日
- 晨禱會 : 每主日 9:30 - 10:15
- 晚禱會 : 每週二 20:00 - 20:30
- 小組分享 : 每主日 12:30 - 14:00
- 日英文查經 : 每週三 19:00 - 20:30  
(表參道・青山生涯學習館&LINE)
- 中文查經 : 每週五 19:50 - 21:00  
(Zoom ID: 663 697 9476)
- 福音團契 : 每週六 17:30 - 19:30

## 【教會本年度的目標】

- 常常聚會、常常讀經  
いつも集會に参加し、たえず聖書を読む

## 【本月背誦聖經章節】

所以，無論何事，你們願意人怎樣待你們，你們也要怎樣待人，因為這就是律法和先知的道理。

(馬太福音7:12)

それで、何事でも、自分にしてもらいたいことは、ほかの人にもそのようにしなさい。これが律法であり預言者です。

(マタイ7:12)

## 【本週閱讀聖經章節】

- 7/14 : 路17:1-19、詩99、申5,6
- 7/15 : 路17:20-37、詩100、申7
- 7/16 : 路18:1-17、詩101、申8,9
- 7/17 : 路18:18-43、詩102、申10,11
- 7/18 : 路19:1-27、詩103、申12,13
- 7/19 : 路19:28-48、詩104、申14
- 7/20 : 路20:1-26、詩105、申15,16

## 【證道提要】

### 「這到底是誰？（二）」

馬可福音4:35-41

- 1 35節：耶穌對門徒說「我們渡到那邊去吧」那邊就是對岸的格拉森、有一個被鬼附的人、耶穌要去救他。門徒聽從了耶穌的話。
- 2 36節：「他們就把耶穌一同帶去」、這句話很有趣、不是主帶他們、而是由他們帶主耶穌去、因為他們都是專業的漁夫。
- 3 可是、37節經文告訴我們：船遭遇風暴、波浪打入船內、甚至船要滿水。這些水上的專業高手個個都驚嚇的不得了。
- 4 弟兄姊妹要記得：在暴風大浪中間、你不是孤單的、主常在你身邊。主耶穌不會撇下你不顧的。
- 5 聖經中那些被神重用的人、他們堅強的信心都是從苦難中得到造就的。主耶和華真正的愛裡、常常和訓練、造就、受苦有密切的關係。
- 6 希伯來書4:16告訴我們：「只管坦然無懼的來到施恩寶座前、為要得憐恤、蒙恩惠、作隨時的幫助。」

總結：

### 「いったいこの方はどういう方？（二）」

マルコ4:35-41

- 1 35節：イエスは弟子たちに「さあ、向こう岸へ渡ろう」と言われた。向こう岸はゲラサ人の地、そこに悪霊に取りつかれている人がいた。イエスは彼を救いに行き、弟子たちはイエスについて行った。
- 2 36節：弟子たちは「イエスをお連れした」。この言葉は面白い。主が彼らを連れて行ったのではなく、彼らがイエスを連れて行った。彼らは専門の漁師だからです。
- 3 しかし、37節にこう書いてある：暴風雨に遭い、舟は波をかぶって、水でいっぱいになった。漁師たちはみな驚きました。
- 4 兄弟姊妹たち、覚えてください：暴風雨の中でもあなたは一人ではなく、主が常にあなたと共におられます。主はあなたを見捨てることはしません。
- 5 聖書の中で神に用いられた人たち、彼らの強い信仰はすべて苦難の中に鍛えられたもので、神の愛の中には常に試練、訓練、苦難があるものです。
- 6 ヘブル書4:16でこう教えています：「私たちは、憐みを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。」

まとめ：